

宅魂



令和4年度 学校により 令和4年12月6日 発行
『自ら学び、みんなと共に、たくましく生きる子どもの育成』

発行者 京都市立大宅小学校 校長 西山 正晃
〒607-8178 京都市山科区大宅五反畠町69の2
TEL(075)591-0015 URLhttp://www.edu.city.kyoto.jp/s/ooyake/
FAX(075)591-0096 E-mail:oyake-s@edu.city.kyoto.jp

【教職員自己評価】

A…よくできている B…おおむねできている
C…あまりできていない D…できていない

	A	B	C	D (%)
自分と友達のよいところや頑張りを認め、大切にしようとする態度を育てている。	36%	64%	0%	0%
子どものよいところや頑張りを認め、褒めている。	52%	48%	0%	0%
相手の話を素直に聞いたり、相手の気持ちを考えたりするなど、人を思いやる態度を育てている。	40%	60%	0%	0%
学校のきまりやルールを守るように働きかけている。	56%	44%	0%	0%
大切なことを落とさずに聞いたり、自分の思いをわかりやすく話したりできるように意識的に指導をしている。	56%	44%	0%	0%
場に応じた話し方や、相手のことを考えた言葉遣いができるよう、言い直しをさせたり指導をしたりしている。	40%	60%	0%	0%
つける力を明確にし、子どもたちが見通しをもって学習に進めることができるようにしている。	44%	56%	0%	0%
子どもが笑顔で挨拶する取組ができる。	56%	44%	0%	0%
生活向上を目指した取組ができる。(元気アップカード・手洗い・ハシカチ・爪など)	36%	64%	0%	0%
食生活の向上を目指した取組はできている。(栄養指導・朝食・給食指導など)	44%	56%	0%	0%
子どもたちがわかる授業の工夫をしている。	56%	44%	0%	0%
家庭学習が継続できるよう、適切な課題を出している。	68%	32%	0%	0%
子どもたちが楽しく過ごせる学級作りができる。	56%	44%	0%	0%

～学校評価の報告(前期)～

【保護者による外部評価】

A B C D (%)

お子さんは、自分や友達のよいところを見つけ、自分も相手も大切にしている。	27%	66%	6%	1%
お子さんのよいところや頑張りを認め、褒めている。	19%	68%	13%	0%
お子さんは、相手の話を素直に聞いたり、相手の気持ちを考えたりできる。	20%	61%	18%	1%
お子さんは、学校の決まりやルールを守っている。	45%	48%	6%	1%
お子さんは、大切なことを落とさず聞いたり、自分の思いをわかりやすく話したりできる。	11%	54%	31%	4%
お子さんは、場に応じた話し方や、相手のことを考えた言葉遣いができる。	15%	66%	18%	1%
お子さんは、見通しをもって行動できるよう働きかけている。(学習課題・時間の使い方等)	13%	62%	22%	3%
お子さんが進んで挨拶できるように、家で挨拶をしている。	35%	55%	10%	0%
お子さんが早寝・早起きができるように働きかけている。(※低学年9時中学年9時半 高学年10時 ※朝7時までに起床)	27%	34%	31%	8%
お子さんがバランスの良い食事がとれるように働きかけている。	21%	62%	16%	1%
お子さんは、授業内容を理解している。	23%	60%	15%	2%
お子さんは、宿題等の家庭学習が身についている。	32%	53%	13%	2%
お子さんは学校に楽しく行っている。	52%	45%	2%	1%

【児童による評価】

自分のよいところが言える。	32%	40%	20%	8%
友達のよいところを見つけている。	59%	30%	9%	2%
学校で大切にもらっている。	64%	30%	4%	2%
お家で大切にもらっている。	81%	15%	2%	2%
相手の気持ちを考えて、聞いたり話したり行動したりしている。	46%	39%	12%	3%
学校のきまりやお家の人の約束を守っている。	46%	45%	8%	1%
授業中、先生や友達の意見を最後までしっかりと聞けている。	54%	37%	8%	1%
授業中、自分の考えをみんなに伝えることができている。	39%	38%	18%	5%
授業の時や年上の人と話すときは、ていねいな言葉づかいで話している。	51%	32%	12%	5%
めあてや目標をもって学習や生活をしている。	50%	35%	11%	4%
見通しをもって行動できている。	43%	44%	10%	3%
笑顔で自分からあいさつができる。	49%	28%	16%	7%
夜は9時(低学年)9時半(中学年)10時(高学年)までに寝る。朝は7時までに起きている。	41%	29%	16%	14%
好き嫌いなく、バランスよく食事をとることができている。	42%	35%	16%	7%
授業がよく分かる。	53%	35%	9%	3%
家庭学習(宿題)を自分から進んでしている。	55%	30%	12%	3%
学校に行くのが楽しい。	61%	26%	9%	4%

～学校評価の考察～

【人を思いやる子】

児童アンケートで、『友達のよいところを見つけている』では、昨年度に続き、高評価でした。保護者アンケートでも、『お子さんは、自分や友達のよいところを見つけ、自分も相手も大切にしている』では、A(よくできている)B(おおむねできている)を合わせると93%と高評価でした。『自分のよいところが言える』では、28%の児童がC(あまりできていない)D(できていない)と回答しました。自分に自信がもてていない児童が多いことがわかります。今後も「ほめて育てる」を意識し、教育活動を行っていきます。ご家庭でもお子達のがんばりや良さをたくさん見つけ、伝え続けていただきたいと思います。

【自ら考える子】

児童アンケートで、『先生や友達の意見を最後までしっかりと聞けている』はA(よくできている)B(おおむねできている)を合わせると、91%と昨年度に続き、高評価となりました。『自分の考えをみんなに伝えることができる』では、77%と昨年度にくらべてこし高い評価となりました。GIGA端末の積極的な活用や、話し合いや発表の機会が増えたことがよい結果につながったと考えます。『自分の考えをみんなに伝える力』は本校の研究目標でもあります。今後も引き続き、授業形態の工夫を行っていきます。『授業がよくわかる』の項目ではA(よくできている)B(おおむねできている)を合わせると、88%と高い評価となりましたが12%の児童がそうでなかったと回答したことに重点をおかなければならぬと考えています。積極的な研究活動を通じて授業改善を行い、今後も子ども達が「わかる」「楽しい」と「学びたい」と思える授業を進めていきたいと思います。

【元気な子】

『笑顔で自分からあいさつができる』の項目では、A(よくできている)B(おおむねできている)を合わせると、77%と昨年度とほぼ同じ評価でした。今後も挨拶の大さげを家庭と連携しながら伝え、自分から進んで気持ちの良い挨拶ができるよう取組を進めていきたいと思います。『早寝・早起きができるよう働きかけている』の項目では、保護者の方からの回答としてA(よくできている)B(おおむねできている)を合わせると、61%と少し評価が上がりました。となりました。児童の回答も70%と少し評価が上がりました。今後も規則正しい生活ができ、気持ちよく一日が過ごせるよう働きかけをしてまいります。ご家庭でも継続したお声かけをよろしくお願ひします。

「学校運営協議会」「学校評議員会」より

- ・新型コロナウイルス感染症の中、工夫して教育活動を行ってもらっている。子どもの学びを止めないよう、今後もお願いしたい。
- ・先生が元気でないと子どもも元気にならない。働き方改革を進めることが大切だ。学校、地域、保護者がそれぞれの役割をしっかりと果たしていく。
- ・家庭学習の定着は大変重要なだ。出しつぶなしにならなよう確認することが大切だ。授業と連動していくような学習課題になっているか検証してほしい。
- ・気持ちのよいあいさつができるよう感じ。毎日の積み重ねが大切なので今後も取り組みを進めてほしい。
- ・子どもたちの人の権力を守る意味でも丁寧な言葉遣いをすることが大切だ。大人が見本となっていかないといけない。
- ・学校、地域、家庭が協力して教育活動を行ってほしい。地域の方々がゲストティーチャーとして児童と交流する取り組みを今後も進めてほしい。

